



RENKEI



第17号

2021.6

発行元 **松江市在宅医療・介護連携支援センター** TEL: (0852) 61-3741 FAX: (0852) 21-5377
住所: 〒690-0852 島根県松江市千鳥町70番地 松江市総合福祉センター1階 社会福祉法人松江市社会福祉協議会

ホームページもご活用下さい >>> [松江市在宅医療介護](#) [検索](#)

令和3年度

「第1回松江の栄養と食に関する連携を考える会研修会」開催

「松江の栄養と食に関する連携を考える会」代表
認定栄養ケア・ステーション@三河屋 平井 康平

平成31年より、地域の病院・高齢者施設などの管理栄養士・調理師の有志の方により始まった「松江の栄養・食事に関する連携を考える会」も今年で3年目となりました。昨年は新型コロナウイルスにより活動が出来ておりませんでした、今年度はハイブリット形式で令和3年度第1回目の研修会を4月26日に開催致しました。参加人数は会場25名、web31名でした。

研修会内容は「令和3年度介護報酬改定について」「嚥下調整食分類2013の基礎知識」「今年度活動計画」をお話させていただきました。「令和3年度介護報酬改定について」は栄養に関する事の改定が大きく皆様非常に真剣に内容を聞いている印象でした。

また今年度活動計画では松江地区の病院・施設を対象に嚥下食マップ*の作成をすることをご説明させていただきました。松江市内の現状としては各病院・施設では様々な食事形態や呼称で転院時等に適切な食事選択に支障をきたす場合も見受けられます。当会ではそのような現状を地域全体で改善するべく、日本摂食嚥下リハビリテーション学会より発表されております「嚥下調整食分類2013」を参考に松江オリジナルの嚥下食マップを作成し、情報共有をさせていただくことで患者様および利用者様がどの病院や施設を利用されても、現状に最も適した栄養管理(食事提供)が可能となり、安心・安全なお食事をご提供出来るようにしていこうと考えています。

また、主に現場で調理していただく調理師や調理員さんに

も積極的に嚥下食マップ作成に取り組んでもらうことにより管理栄養士、栄養士との関係も築け、やりがいを持って調理の仕事に望んでいただけるのではない

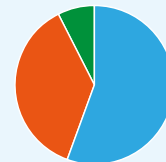


かと考えております。そのため「嚥下調整食分類2013の基礎知識」をニュートリー株式会社の松永様にご講演いただきました。

まだまだ調理師、調理員の参加者が少ないのが現状ですので、もっと調理師、調理員に参加していただけるように会の事を周知していこうと思います。

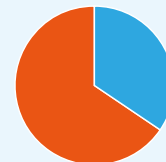
松江地区の「嚥下食マップの作成」に参加されたいと思いますか。

- 参加したい 15
- 参加したいが病院、施設への確認... 10
- 参加しない 2



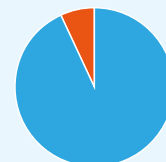
全体通して、研修会に満足していますか。

- 極めて満足している 10
- 満足してる 19
- 不満がある 0
- 非常に不満 0



今後も「松江の栄養・食事の連携を考える会」に参加されますか。

- 参加する 27
- 内容により参加する 2
- 参加しない 0



研修会アンケート結果(一部抜粋)

*嚥下食マップ…参加登録いただいた各施設の食形態がひと目でわかる対応表
地域の食形態の見える化

65歳以上の人へのコロナワクチン接種がはじまっています

松江市では、4月12日から高齢者施設入所者の方、5月10日から集団接種、5月31日から個別接種が開始となっています。松江市では、ここにいたるまで、新型コロナウイルス接種検討班会議で、松江市のワクチン接種実施体制の検討がなされてきました。

ワクチン接種会場では、接種がスムーズにできるよう医師会、薬剤師会、看護協会等関係団体の協力を得ながら、休日返上など、その総力を挙げて、ワクチン接種がすすんでいるようです。

一方、接種会場だけでなく、地域で「暮らし」を支える在宅ケアスタッフもワクチン接種に協力をしています。例えば、ケマネさんたちは、ワクチン接種前後の支援をしています。接種前は、接種予約や会場までの移手段の手配等。接種後には、利用者さんに関わるサービス担当者と共に、接種後の健康状態の変化に、気を付けるなどです。

当センターでは、地域を支える医療・介護に従事する方々のワクチン接種に伴うご苦労やその努力・姿勢を伝え聞くことが、比較的多くあります。未曾有の事態に、医療・介護に従事する多職種の皆様が、自分の持ち場を超えて、松江に暮らす市民の命を守るため、役割とはいえ、頭が下がる思いです。

皆様にエールを送りたく、ここに記しました。



松江市ホームページ「松江市のワクチン接種実施体制」より抜粋

「新型コロナウイルス」ワクチン接種 情報の提供について (ケアマネジャー・訪問看護ステーション・施設の皆様)

病院側より、「入院時、新型コロナウイルスワクチン接種の情報があると助かる」という意見がありました。入院時に患者さんの把握している範囲でよろしいですので、接種日の記載をお願いします。

コロナ禍でも繋がろう ～『ナースネット松江』の取り組み紹介～

『ナースネット松江』とは、島根県訪問看護ステーション協会松江支部(以下訪看と略す)と松江市内の7つの一般病院の看護職が、連携上の課題などを情報共有し、看看連携を検討する会です。この会は、令和元年に立ち上がり、会がもたれましたが、昨年度は、「新型コロナ感染拡大」に伴い、会合を持つことが出来ていない状況でした。

そこで、訪看は、令和2年度の諸般の事情も鑑み、お互いの情報交換及び課題について、書面にて、意見の伝達を行うことにされました。テーマを“仲間にエールを送ろう”とし、お互いの活動に“フィードバックの声”を届けることになりました。書面の送付とまとめを当センターがお手伝いさせていただきました。以下に皆さんのメッセージの一部を紹介します。

<p>病院看護師から 訪看さんへ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自宅訪問での感染症対策は、多大なご苦労を伴うと思う。その中での看護実践に尊敬する。 ・コロナ禍だが、在宅療養するケースが増えている。訪看さんの訪問で、「心強かった」「ホッとした」「強い味方だ」など、患者さん・ご家族の言葉を聞くことが多くなった。 ・患者・家族の言葉を、その都度、フィードバックするようにしているが、100%はできていない。改めて、私たち病院の医療者にとっても訪看は、心強い味方である。
<p>訪看さんから 病院看護師へ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自らへの感染への恐怖の中、使命感と質の高い倫理観を持ち、奮闘された事に敬意を表す。 ・コロナ禍でも患者さんの状況に合わせ、面会の調節やカンファレンスの開催など工夫してもらいがたかった。 ・今後は、災害時の訓練など訪問看護、CMなど多職種での訓練が必要なのではないか。

など、仲間へのたくさんのエールがありました。病院と地域の看護を繋ぐ看看連携の活動に繋がった取り組みになりました。

自然災害への備え ～ホームページをご活用ください～

今年は例年よりも1か月はやく梅雨入りとなり、豪雨災害に対しての備えも必要となります。

松江市高齢者福祉計画 第8期介護保険事業計画」にも「災害・感染症対策」の方向性がしめされ、2021年度介護保険改定においても「介護施設・事業所における自然災害発生時の業務継続ガイドライン」(BCP)の作成義務(3年間の経過措置あり)が課されました。

医介センターではホームページ内に「自然災害への備え」の情報を集めた特設ページを設けましたのでご活用ください。

また医介センターが把握している、市内各団体が今年度計画しておられる研修等について、お知らせします。

日程	主催・研修名	内容
5月29日	松江ケアマネ協会総会研修	災害ケアマネジメントを学ぶ
6月12日	県ケアマネ協会総会研修	「BCPについて」他
7月9日	重症神経難病患者の介護支援専門員連絡会	災害 BCP、災害時個別支援マニュアル等の説明
9月	重症神経難病患者の介護支援専門員連絡会	災害シミュレーション報告会
10月21日	包括公開講座	災害について
2月	松江ケアマネ協会 医介センター合同研修	災害について

※この他に、県ケアマネ協会が災害支援・事業継続計画(BCP)に関する研修を計画

認知症の方の支援について

高齢者見守り協力店普及啓発動画ができました。

高齢者の生活に密接にかかわる事業者や団体と松江市が、高齢者の方の見守りに関して協定を結び、日常業務の範囲のなかで、地域の高齢者の方に対して「さりげない見守り」をされています。そして、何らかの異変を発見したときに地域包括支援センター等に連絡をして支援につなげられるよう連携協力をしています。

協力事業所は令和3年2月26日現在252か所(郵便局、薬局、電気、水道、ガス、小売り業等)あり、このたび松江市地域包括支援センターが高齢者見守り協力店の普及啓発に向けた研修用動画を作成しました。高齢者見守りネットワークについて説明した「理論編」と高齢者の買い物を想定し、スーパー従業員の望ましい対応についてまとめた「実践編」がありますので、ご紹介します。

[松江市社会福祉協議会](#) > 制作動画のご紹介





Information ～活用しよう！いろいろな情報～

当センター ホームページからの情報紹介



☆ ACP(アドバンス・ケア・プランニング)の啓発動画ができました

市民の皆様にACPの啓発をしていくために、まつえ・アドバンス・ケア・プランニング普及・啓発推進協議会では、動画を作成されました。

「松江健康公式 YouTube チャンネル」に近日中にアップ予定です。

① ACPって何だろう??～ACP(人生会議)とは?編～

② ACPって何だろう??～ACP(人生会議)ってどうやるの?編～

※ ACPとは:アドバンス・ケア・プランニング
もしもの時のために、本人が望む医療ケアについて
前もって考え、家族等や医療・ケアチームと繰り返し
話し合い、共有する取り組み

解説・松江赤十字病院産婦人科部長／医療倫理検討部会長 真鍋 敦 先生

☆今年度開催される研修について

当センターのホームページ「研修情報」には「松江市内 医療と介護の研修カレンダー(毎月1日、15日に更新)」を掲載しています。今年度の予定についても把握している研修日程を入力済ですので、研修企画の日程調整、受講計画などにご活用ください。

また、コロナ禍で研修の開催自体は減っていますが、皆様に研修情報をお知らせしたいと思いますので、掲載をご希望される場合も当センターにご連絡ください。

センターではパソコン、プロジェクターの貸出しも行っていますのでご活用ください。

☆2021年度介護報酬改定 連携で困ったことはありませんか?

2021年度の介護報酬の改定について、LIFE(科学的介護情報システム)の導入やICTの活用等、新型コロナウイルス感染症の対策にも継続して取り組まれる中、各種通知に何度も目を通され、対応に苦慮されていることと思います。

そのような中で、連携に関して「こんなこと周知してほしいなあ」「情報共有がうまくできず困っている」ということはありませんか? センターでは4月からの「訪問看護指示書」の書式変更について、周知のご相談をいただき医師会、病院へのご案内のお手伝いをさせていただきました。お気軽にご相談ください。

☆「出雲市入退院連携ガイドライン」完成

「出雲市入退院連携ガイドライン」が出雲市のホームページに掲載されています。

松江市民の方の退院支援のため、医療・介護関係者が出雲市内の病院と連携されることもあると思いますので、お知らせします。

☆島根県老人福祉施設協議会が「高齢者入所施設情報提供書」を作成されました

施設に入所されている方が、医療機関に入院された際の情報提供書をこの度作成されました。

島根県老人福祉施設協議会のホームページに掲載されています。